

平成 2 7 年度事業報告書

公益財団法人東京防災救急協会

平成 27 年度 事業 報告 書

(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

都民が安心して暮らせる社会の実現を目指し、防火・防災・救急業務関係者の育成及び都民の防火・防災・救急の意識と行動力の向上に関する事業を積極的に推進した。

I 公益目的事業

防火・防災業務関係者の育成、都民の防火・防災意識と行動力の向上、応急手当の普及啓発及び救急需要対策等として、次の事業を実施した。

1 公 1 事業

(1) 防火・防災・応急手当普及啓発事業 (公 1-1)

ア 普及啓発事業

- (ア) 「自主防災」の発行 (6回 96,200部)
協会の調査研究専門委員をはじめとする防災専門家の寄稿記事、防火・防災に関する情報及び協会の動向等について掲載し、一般都民や防災事業関係者に配布した。
- (イ) 「てあて」の発行 (5回 43,800部)
応急手当に関するトピックスや専門医等による救急医学知識の紹介を掲載し、都民、事業所、関係医療機関及び行政機関等に配布した。
- (ウ) ホームページ、フェイスブック、ツイッターを活用した情報提供
 - ・ 協会の事業概要、コンプライアンスに係る情報の発信
ホームページアクセス件数 (1,213,105件)
 - ・ 各種講習、イベント、救命講習の案内及び申込受付等
インターネットによる救命講習申込者数 (17,696名)
- (エ) 火災予防運動週間における防火・防災普及事業
 - ・ 秋、春の火災予防運動週間に防火・防災に関する講演会を実施
 - ・ 火災予防運動週間ポスターの作成 (48,300枚 (秋・春))
- (オ) 危険物安全週間、防災週間等における防火・防災普及事業
 - ・ 危険物安全週間ポスターの作成 (20,000枚)
 - ・ 防災週間ポスターの作成 (19,350枚)
 - ・ 防火対象物の安全安心情報普及啓発用ポスターの作成 (15,400枚)
- (カ) 応急手当普及事業
 - ・ 救急医療週間における応急手当普及事業
応急手当の普及啓発に関する講演会(救急フェア)の開催 (9月10日)
第2回応急手当普及功労賞表彰式 (9月10日)
 - ・ 東京マラソン2016現場救護所への救護員等の派遣 (2月28日)

(キ) 各種イベントへの参加事業

各種イベントに参加し、各種情報の提供、防火・防災意識の向上及び応急手当等の普及啓発や防災、救急用品の展示等を実施した。

- ・ 丸の内キッズジャンボリー (8月12日～14日)
- ・ 東京消防庁救急セミナー2015 (9月9日)
- ・ 東京トライアルハーフマラソン (10月31日)
- ・ 東京消防出初式 (1月6日)
- ・ キッズホスピタルランド2016 in 東京ソラマチ (2月7日)
- ・ 東京マラソンEXPO等チャリティイベント(2月25日～2月28日)

(ク) 公募による防火・防災意識の普及啓発事業

- ・ 防火防災標語公募事業
防火防災標語公募チラシの作成 (37,000枚)
防災標語及び危険物安全標語の最優秀賞表彰式の実施 (3月12日)
- ・ 第12回地域の防火防災功労賞
最優秀賞等表彰式の実施 (1月22日)
事例集の作成 (12,000冊)

(ケ) 自主防災活動等に対する助成事業

防火・防災思想の普及活動を行う団体、応急手当の普及啓発を行う団体を対象に公募を行い、当該事業に対し助成した。(246件)

イ 消防用設備等点検済表示制度事業

(ア) 制度をより浸透するための広報を実施し、点検済票の貼付を促進した。

(表示登録事業者 361事業所 672,772枚)

(イ) 登録事業者に対する各種講習の実施 (2回)

ウ 救急車同乗研修者に対する研修成果向上と安全を目的とした感染防止資器材等のコーディネート事業 (911名)

エ 東京民間救急コールセンター運営事業

(ア) 救急需要対策として民間救急及びサポートCab(タクシー)の利用促進を図った。

- ・ 協会ホームページ、広報誌「てあて」等を活用した広報の実施
- ・ リーフレットの配布

(イ) 民間救急・サポートCab利用者への配車案内、普及広報及びレベルアップ方策を実施した。

- ・ 配車受付 (1,260件)
- ・ 相談件数 (1,193件)
- ・ コールセンター協議会員に対する教養・訓練 (8回)

(2) 防火・防災・応急手当講習事業（公1—2）

ア 法令等に定められた資格取得講習

(ア) 防火安全技術講習（本講習3回228名、再講習3回202名）

(イ) 防火管理技能講習（本講習4回773名、再講習5回533名）

(ウ) 消防設備点検資格者講習

（本講習9回1,278名、再講習35回4,242名）

(エ) 地下タンク等定期点検技術者講習

（定期4回361名、初回4回144名）

(オ) 可搬消防ポンプ等整備資格者講習

（一般講習1回38名、再講習1回79名、特例講習1回63名）

(カ) 防火対象物点検資格者講習（本講習3回349名、再講習4回616名）

(キ) 防災管理点検資格者講習（本講習3回230名、再講習4回366名）

イ 資格取得のための受験準備講習会

(ア) 危険物取扱者試験受験準備講習会（甲種2回78名、乙種13回722名）

(イ) 消防設備士試験受験準備講習会（乙種六類2回97名）

(ウ) 自衛消防技術試験受験準備講習会（31回1,851名）

ウ 小規模社会福祉施設の勤務者のための防火実務講習会（17回373名）

エ 応急手当の普及啓発に関する講習会等

(ア) 救命サポート講習（29回780名）

(イ) マタニティサポート講習（7回191名）

(ウ) 救命講習インストラクターによる普及事業（363回3,538名）

(エ) 島しょ地域の救命講習 小笠原母島（上級28名、上級再講習27名）

(オ) 大規模事業所における救助・救命講習（274回9,481名）

(カ) 東京マラソン参加者、ボランティア等に対する福祉保健局、都医師会等

と連携した大規模救命講習（1月17日 1,000名）

オ 防火安全セミナー（6月25日 277名）

火災予防業務を適正かつ円滑に推進するため、事業所等の関係者に対し、

消防関係法令の改正等に関する説明会を開催した。

カ 防災シンポジウム2015（9月12日 500名）

都民に対する防災意識の高揚と自助・共助の取組を促進するため、「大規模

地震からわがまちを守るために ～「過去」を学び「現在」につなげる～

をテーマに講演会を開催した。

キ 室内安全セミナー（①10月13日 250名 ②3月9日 180名）

都民に対する地震時における室内安全対策の周知啓発のため、有識者によ

る講演会を2回開催した。

(3) 防火・防災・救急関係調査研究事業（公1—3）

ア 調査研究、情報収集事業

防火・防災、救急に関する情報の収集及び調査研究

(ア) 防火・防災、救急の意識と行動力の向上に関する調査研究

(イ) 蘇生法ガイドラインに対応する指導方法の研究

ガイドライン2015に伴う救急に関する教科書作成委員会の設置運営

(12月25日、3月14日)

(ウ) 救急指導能力向上に関する調査研究

以下の学会で情報収集、調査研究を実施した。

・ G2015講演会「新ガイドラインを読みとく」 (11月29日)

・ 第24回全国救急隊シンポジウム (12月2日～4日)

・ 日本救急医学会関東地方会 (2月12日)

イ 2020年の東京を見据えた調査研究事業

東京オリンピック・パラリンピック競技大会や人口減少社会の到来に向け、安心・安全なまちづくりに資する調査研究を実施した。

(ア) 消防法令等適用チェックシステムの開発に関する調査研究

(イ) 認定優良防火対象物ホテル・旅館等の宿泊者向けハンドブックの作成に関する調査研究

(ウ) 社会福祉施設の火災予防に関する調査研究

(4) 試験確認事業（公1—4）

ア 少量危険物タンク試験確認 (5件)

イ 金属製180缶等試験確認 (9件)

(5) 患者用救急自動車運行事業（公1—5）

ア 小児・新生児病院救急車運行事業 (出動506件、搬送人員470名)

イ 東京都福祉保健局緊急自動車運行事業

(出動2,003件、搬送人員1,584名)

2 公2事業

(1) 防火・防災・消防講習事業（公2—1）

防火管理者、防災管理者、危険物取扱者及び消防設備士の育成を目的として、次の事業を実施した。

ア 防火・防災管理講習事業

（ア）防火・防災管理新規講習	（207回 34,708名）
（イ）防災管理新規講習	（16回 1,717名）
（ウ）乙種防火管理講習	（55回 3,588名）
（エ）甲種防火管理再講習	（12回 1,674名）
（オ）防火・防災管理再講習	（31回 4,100名）

イ 消防講習事業

（ア）危険物取扱者保安講習	（33回 6,358名）
（イ）消防設備士講習	（42回 8,846名）

(2) 救命講習事業（公2—2）

都民の応急手当の知識技術の向上を目的として、次の事業を実施した。

ア 普通・上級救命講習	（6,140回 245,206名）
イ 指導者用救命講習	（200回 3,120名）
ウ 現場派遣員用救命講習	（34回 867名）
エ 患者等搬送乗務員用救命講習	（26回 650名）
オ 救命講習ポスターの作成	（18,700枚）

3 公3事業

消防に関する歴史的な遺産や装備の展示施設を活用した防火防災思想の普及啓発や、火災や地震等の模擬体験施設を活用した防災行動力の向上を目的として、次の事業を実施した。

(1) 消防博物館運営事業（公3—1）

消防博物館において、所蔵品の公開展示、常設展示替え、特別企画展等を実施し、来館促進を図った結果、204,645人が来館した。

- ・ 春の企画展（4月25日～5月6日）
「遊びにおいでよ！リニューアルした消防博物館へ-同時開催 世界の消防ミニカー展-」
- ・ 夏の特別展（7月11日～8月30日）
「地震を学び、地震を体験!!-おはなしナマズ君と地震について考えよう-」
- ・ 防災週間・救急医療週間ミニ展示（8月30日～9月5日）
「地域の防災力を高めよう」
- ・ 都民の日イベント（10月1日）
「消防博物館バックヤードツアー」
- ・ 秋の企画展（10月24日～11月29日）

「江戸火消と現代消防―気づく・知らせる・消す・防ぐ」

- ・ クイズラリー（12月5日～27日）
- ・ 防災とボランティア週間ミニ展示（1月15日～21日）
- ・ 冬の企画展（1月30日～3月6日）

「航空消防救助機動部隊誕生！―空からの機動力で人命を救えー」

- ・ 宝探しツアー（3月12日～4月3日）
- ・ 乗車撮影会（月1回 計12回）

(2) 防災館運営事業（公3-2）

池袋・立川・本所都民防災教育センター（防災館）において、火災や地震等の模擬体験施設の活用及び特別企画展等を通して、来館促進を図った結果、3館合計で283,082人が来館した。

また、東京都が防災ブック（東京防災）を発行したことを受け、防災ブック学習コーナーの開設（12月15日）及び学習コースを新設（1月15日）した。

ア 池袋防災館

- ・ 新米パパママのための応急手当講習会（毎月第3日曜日）
- ・ ゴールデンウィーク特別企画（5月3日～5月5日）
「防災体験をして本物の消防車と一緒に写真を撮ろう」
- ・ 夏休み特別企画（7月18日～8月23日）
「親子で学習 目指せ！防災博士」
- ・ 防災週間・救急医療週間特別企画（8月30日～9月13日）
「ザ・サバイバル2015 見て！聞いて！試して！」
- ・ 9月連休特別企画（9月21日～9月23日）
「子ども消防隊ミニカーで出動！」
「英語防災体験ツアー」
- ・ 都民の日特別企画（10月1日）
池袋防災館まつり
- ・ 秋の火災予防運動（11月9日～11月15日）
「突入火災多発期！防火対策は万全？」
- ・ サンタと学ぶ今年の災害展（12月5日～12月15日）
- ・ 防災とボランティア週間（1月9日～1月21日）
「わが街を守ろう防災展」
- ・ 春の火災予防運動（3月2日～3月7日）
「見て！知って！なるほど納得！防災展」

イ 立川防災館

- ・ 新米パパママのための応急手当講習会（毎月第2土曜日）
- ・ ゴールデンウィーク特別企画（4月25日～5月10日）
「発見！立川防災施設を知ろう！」
「ハイパーレスキュー隊見学会」

「家族で出場！・火災現場に急行せよ！！」

- ・ 夏休み特別企画（7月18日～8月30日）
パネル展示「消防車両大集合」
東京消防庁音楽隊わくわく防災コンサート
- ・ 防災週間・救急医療週間特別企画（8月30日～9月16日）
パネル展示「関東大震災から学ぶ」
東京都・立川市総合防災訓練会場でのパネル展示・資料配布
東京都生活文化局提供の「子供による事故防止対策」事例展示
- ・ 9月連休特別企画（9月21日～9月23日）
「わくわくぼうさいミニパーク」
- ・ 都民の日特別企画（10月1日）
未来の消防官撮影コーナー
- ・ 秋の火災予防運動特別企画（10月30日～11月15日）
パネル展示「上半期の火災概要、119番通報要領」
「大声チャンピオン大会」
- ・ 年末特別企画（12月12日～12月26日）
パネル展示「年末に多く発生する事故とその予防策等」
「シルバー応急手当講習会」
- ・ 防災とボランティア週間特別企画（1月9日～1月24日）
パネル展示「東京消防庁災害時支援ボランティア」
「人と防災未来センターの紹介」
- ・ 春の火災予防運動特別企画展（2月27日～3月27日）
平成27年中の火災概要展示・防災ノートを完成させよう！
- ・ 立川防災館リニューアルオープン式典（3月4日）
- ・ 立川防災フェア（3月5日）

ウ 本所防災館

- ・ 新米パパママのための応急手当講習会（毎月第3土曜日）
- ・ 開館20周年特別企画展（4月26日）
地域住民を招いた20年のあゆみパネル展示・記念コンサート等
- ・ ゴールデンウィーク特別企画（4月25日～5月8日）
日常生活におけるこどもの事故防止及び各種防災体験
- ・ 夏休み特別企画（8月1日～8月18日）
応急手当及び防災マップ作り等
- ・ 防災週間・救急医療週間特別企画（8月29日～9月15日）
「東京防災」の配布に伴う対策促進、消防団員の入団促進及び応急手当の普及等
- ・ 都民の日特別企画（10月1日）
親子消防官撮影会等

- ・ 秋の火災予防運動特別企画展（11月5日～11月17日）
火災予防運動等のパネル展示、防火ぬりえ
- ・ クリスマス特別企画展（12月22日、23日、25日）
身近な事故防止クイズ、エアー消火器風船割りゲーム、防災アニメ上映
- ・ 防災とボランティア週間特別企画展（1月9日～19日）
災害時支援ボランティア関連パネル展示、阪神淡路大震災パネル展示
- ・ 春の火災予防運動特別企画展（2月27日～3月8日）
災害のパネル展示、防火ぬりえ、防災ノート学習コーナーの設置
- ・ 来館者200万人達成記念式典（3月15日）

II 収益事業等

1 防災・救急関係図書等販売事業（収1-1）

防火・防災、救急に関する図書、資器材等の販売、法令に基づく防火対象物の認定証頒布等、次の事業を実施した。

- (1) 防火・防災、救急関係図書の販売事業
- (2) 防火・防災、救急関係資器材の販売事業
- (3) 防火セイフティマーク、優良防火対象物認定証等の頒布事業
- (4) 優良防火対象物適合状況調査等事業（避難安全検証）

2 民間患者等搬送車による搬送事業（他1-1）

患者等搬送用自動車(国土交通省の免許)による搬送事業を実施した。

（要請件数165件 搬送人員156名）

III その他法人の目的を達成するために必要な事業

1 協会上申による表彰関係

- (1) 総務大臣表彰
安全功労者（1名）
- (2) 消防庁長官賞
ア 危険物保安功労（1名 1事業所）
イ 消防設備保守功労（1名）
- (3) 一般財団法人日本消防設備安全センター理事長表彰
ア 消防設備保守功労（5名 1事業所）
イ 防災安全功労（1名 1団体）
- (4) 一般財団法人全国危険物安全協会理事長表彰
ア 危険物保安功労（3名）
イ 優良危険物関係事業所（1事業所）
ウ 協会発展に尽力した功労（1名）
- (5) 関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰
危険物保安功労（6名 2事業所）

2 協会理事長による表彰

- (1) 危険物保安功労 (40名 39団体)
- (2) 防災安全功労 (53名 27団体)
- (3) 消防設備保守功労 (14名 15団体)
- (4) 協会運営等功労 (43名)

3 システム整備の推進

講習事業のICT化、販売在庫管理システムの再構築に着手した。

4 震災等大規模災害発生時における事業継続計画（BCP）の策定

協会職員及びその家族並びに来館者や講習受講者の安全を確保した上で、事業を継続することを目的に、公益財団法人東京防災救急協会事業継続計画を策定した。

IV 協会の運営管理

1 評議員会及び理事会の開催に関すること

(1) 評議員会

ア 第21回評議員会（平成27年6月22日）

第1号議案 「平成26年度決算報告について」

第2号議案 「評議員の補欠選任について」

第3号議案 「理事の補欠選任について」

第4号議案 「役員報酬年額の一部改定について」

イ 第22回評議員会（平成27年10月30日）「決議の省略」

第1号議案 「評議員会を決議の省略による方法で実施する件」

第2号議案 「理事の補欠選任の件」

ウ 第23回評議員会（平成28年3月17日）

第1号議案 「役員報酬の改定について」

第2号議案 「基本財産の運用について」

(2) 理事会

ア 第23回理事会（平成27年6月5日）

第1号議案 「平成26年度事業報告について」

第2号議案 「平成26年度決算報告について」

第3号議案 「代表理事及び業務執行理事の選定について」

第4号議案 「公益法人定期提出書類について」

第5号議案 「第22回評議員会（3月期）の招集について」

イ 第24回理事会（平成27年6月22日）「決議の省略」

第1号議案 「理事長（代表理事）選定の件」

第2号議案 「副理事長（代表理事）選定の件」

第3号議案 「専務理事選定の件」

ウ 第25回理事会（平成27年10月9日）「決議の省略」

第1号議案 「評議員会を決議の省略による方法で実施する件」

- 第2号議案 「理事の補欠選任の件」
- エ 第26回理事会（平成27年12月17日）「臨時」
 - 第1号議案 「民間患者等搬送車による搬送事業の廃止について」
 - 第2号議案 「平成28年度事業計画について」
 - 第3号議案 「平成28年度収支予算について」
 - 第4号議案 「第23回評議員会（3月期）の招集について」
- オ 第27回理事会（平成28年3月15日）
 - 第1号議案 「副理事長（代表理事）及び業務執行理事の選定について」
 - 第2号議案 「特定個人情報取扱規程の制定について」
 - 第3号議案 「事業継続に関する規程の制定について」
 - 第4号議案 「組織の改正について」
 - 第5号議案 「第24回評議員会（6月期）の招集について」

2 防災関係団体等との連携交流

防災関係団体等との連携交流を目的として、平成28年1月13日に賀詞交換会を実施した。

3 インターンシップの受け入れ

首都大学東京が開講する科目「現場体験型インターンシップ」の実習として、池袋防災館（2名）及び立川防災館（2名）において、合計4名の実習生を受け入れた。

V 主な視察・取材対応

1 視察対応

総務省消防庁長官をはじめ、韓国消防本部長、トルコ共和国イスタンブール消防局等、国内外43団体が当協会の視察に来訪した。

2 取材対応

国内外の報道機関等から、当協会に対し93件の取材が行われ、防火防災意識や応急手当等の普及啓発の向上が図られた。